

施工説明書

TOTO

サーモスタット混合栓

TBXS41型
TBXS42型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

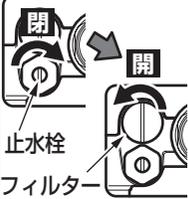
●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

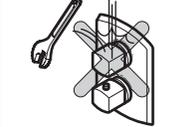
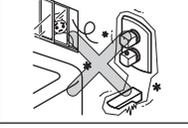
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷ままたは物的損害が発生する可能性があることを示しています。

 禁止	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
 必ず実行	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

 警告	
 禁止	<p>湯水を逆に配管しない</p> <p>水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。</p> 
 禁止	<p>給湯温度は85℃より高温で使用しない</p> <p>85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 分解禁止	<p>この説明書に記載された項目以外は分解・改造しない</p> <p>破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

 警告	
 必ず実行	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う また、湯側フィルター部が熱くないことを確認する</p> <p>高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 必ず実行	<p>目盛りどおりの湯が出るよう、必ず温度調節を行う</p> <p>使用条件によっては目盛りどおりの湯が出ず、やけどをすることがあります。</p> 

 注意	
 禁止	<p>強い力や衝撃を与えない</p> <p>破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 禁止	<p>凍結が予想される場所に設置しない</p> <p>部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 禁止	<p>切替本体上部の接続口には、開閉バルブのついていないシャワーは接続しない</p> <p>水が止まらないため、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

2 仕様

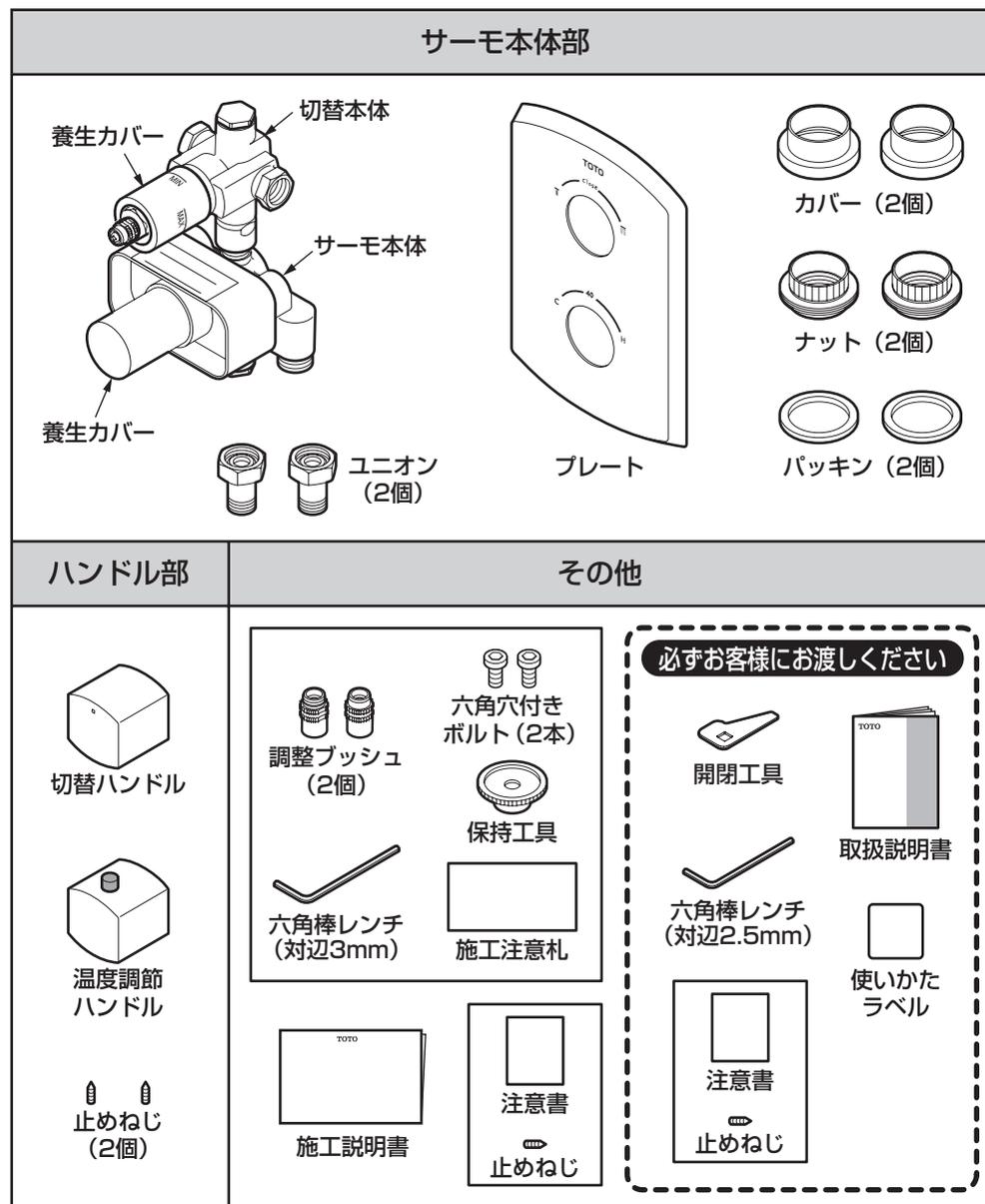
給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa (流動時) (エイン・クリックタイプ・ワンダービートの場合は0.07MPa)
	最高水圧	0.75MPa (静止時)
使用最高温度	85℃以下	
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
使用環境温度	1~40℃	
用途	パブリックおよび一般住宅浴室用	

3 取り付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 給湯機の設定温度は、使用する吐水温度より高めに設定してください。
- やけど防止のため、給湯機の給湯温度は60℃を越えない設定をしてください。
快適な吐水温度を確保するために50~60℃設定をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

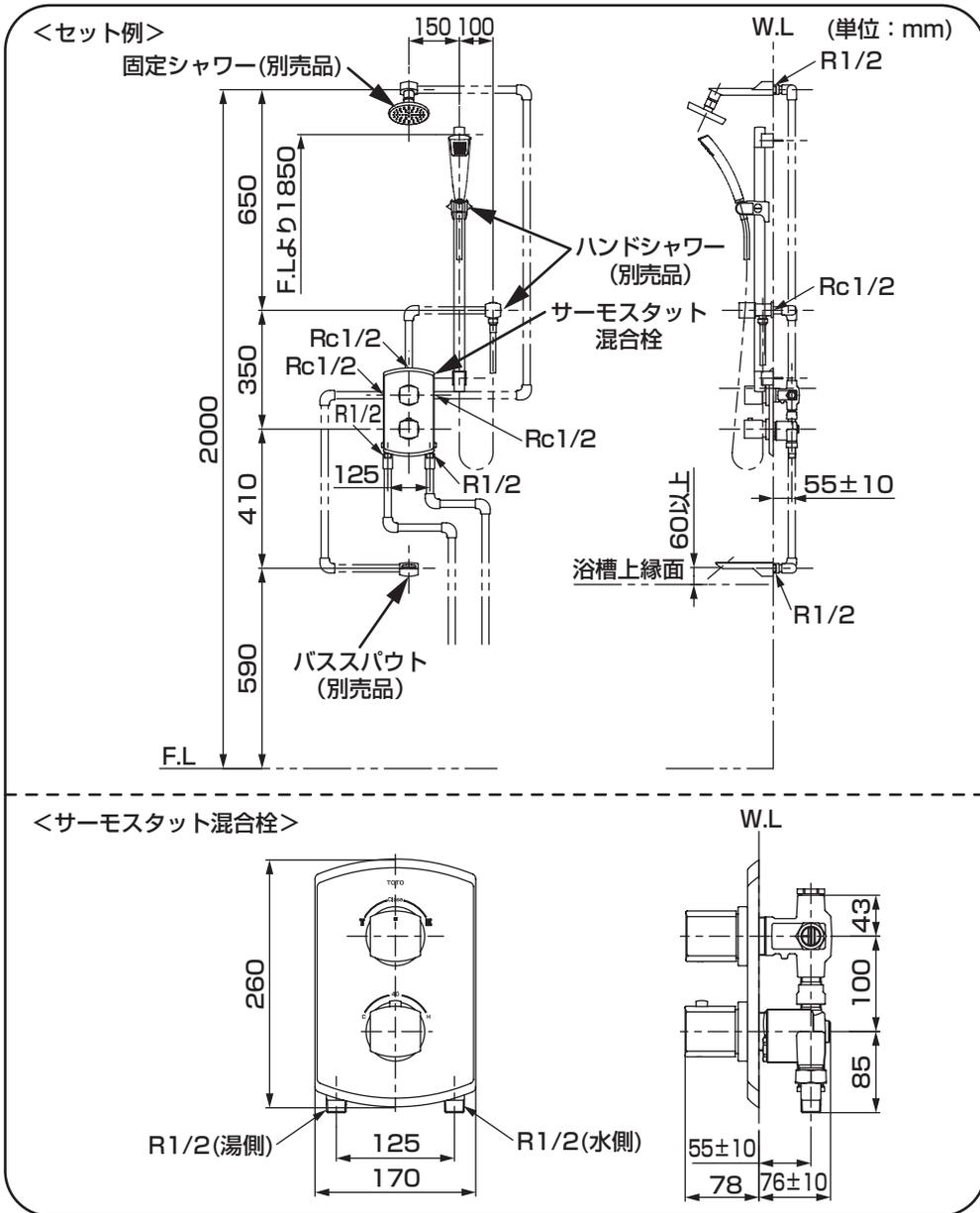


※ 品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

裏面へつづく

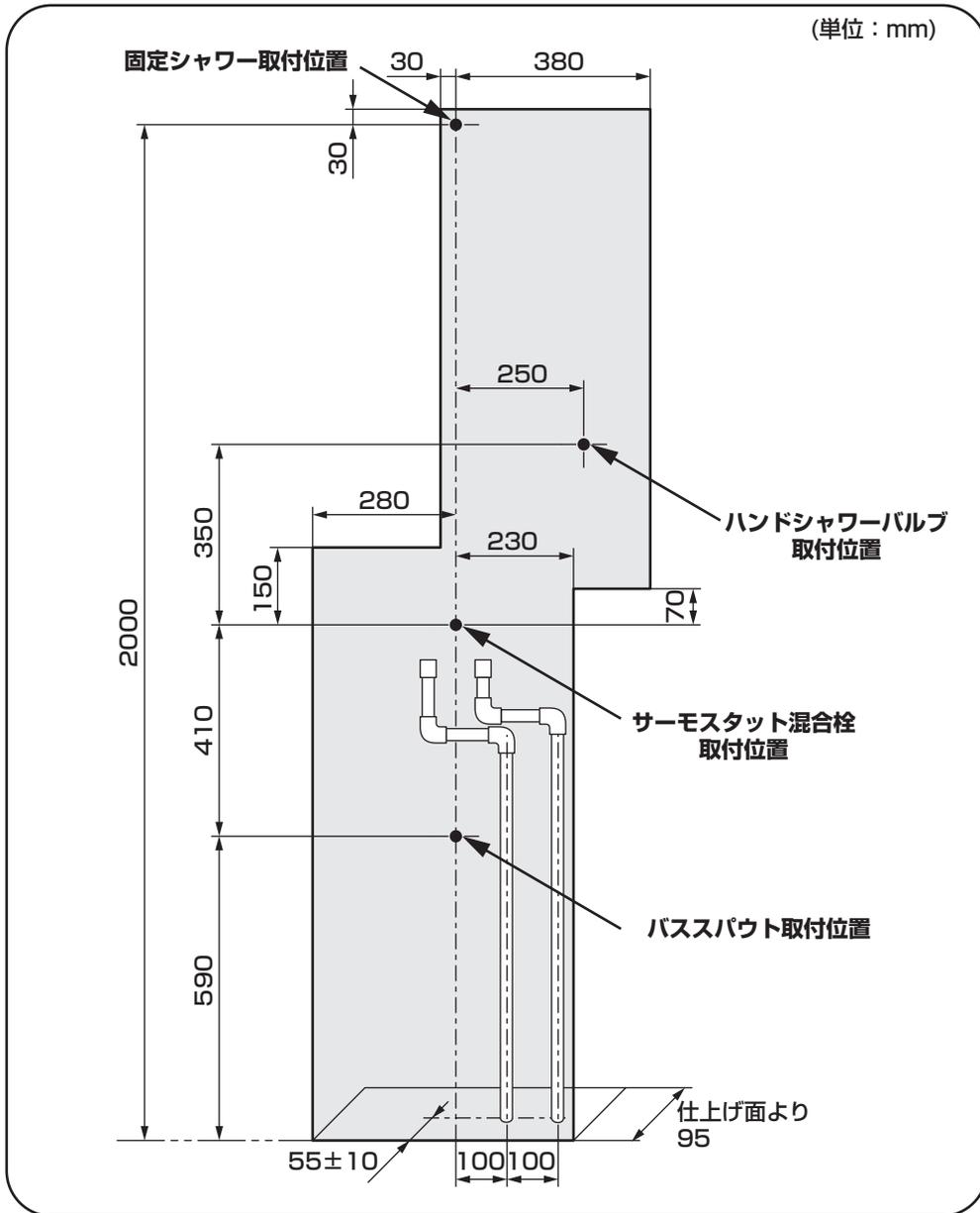
5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



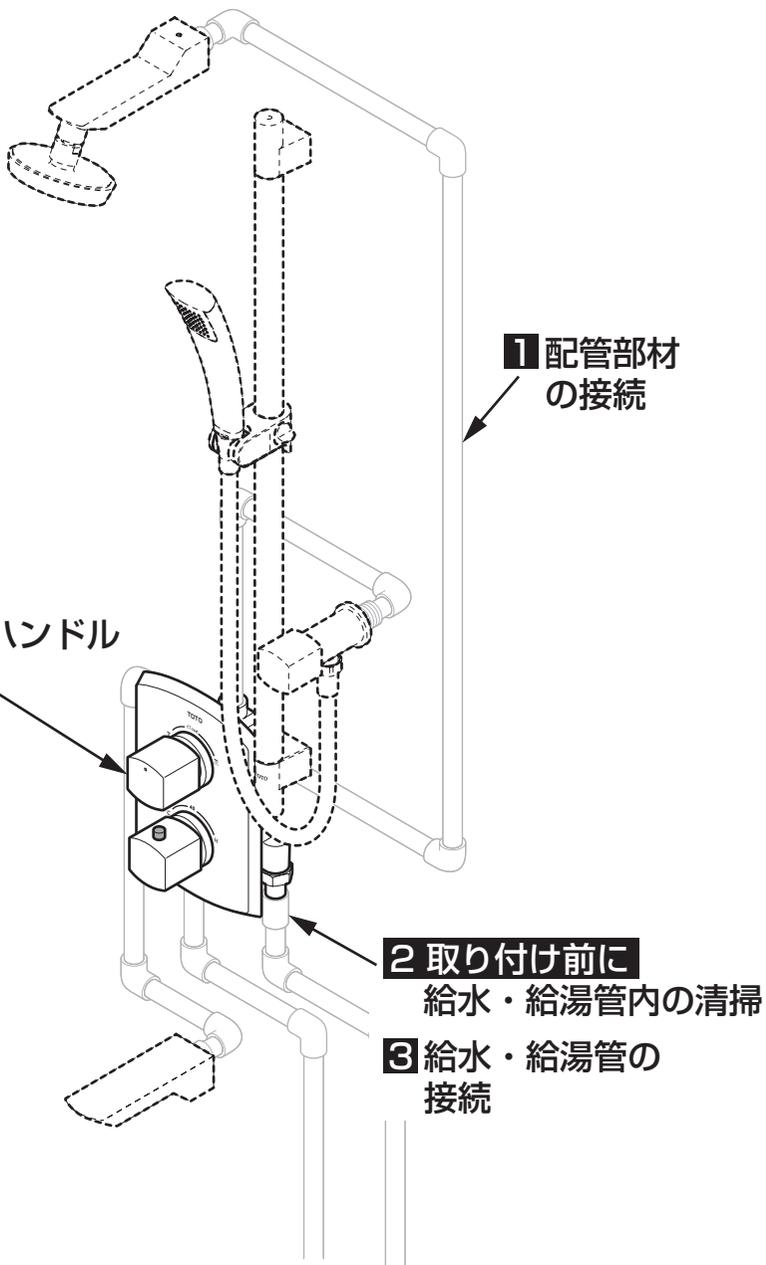
6 下準備

下記寸法で、水栓器具の設置場所を確保してください。



7-1 施工手順

4 壁の仕上げ

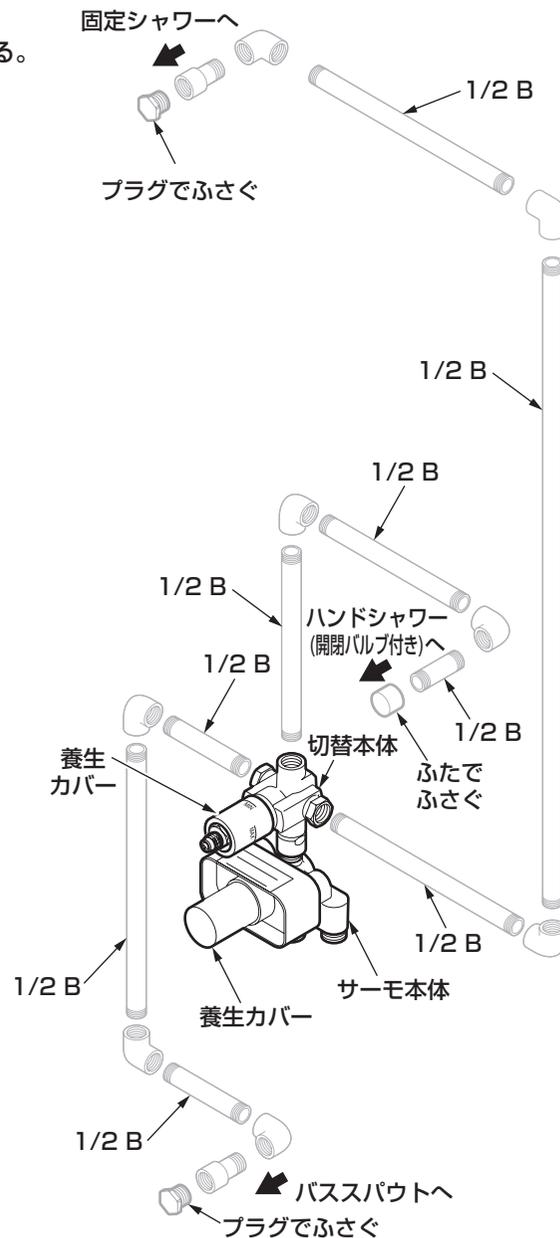
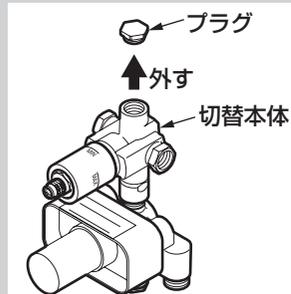


1 配管部材の接続

切替本体に配管部材を接続する。

注意

- 接続には、市販品の配管部材を別途手配してください。
- 接続箇所には、必ず配管用シール材を使用してください。
- 養生カバーは紛失しないように注意してください。
- ハンドシャワーを配管する場合、切替本体上部の付属のプラグを外してください。
- 切替本体上部の接続口は、ハンドシャワー（開閉バルブ付き）専用です。開閉バルブのついていないシャワーを接続すると水を止めることができません。



次頁へつづく

7-2

2 取り付け前に 給水・給湯管内の清掃

止水栓取り付け後、商品を取り付ける前に
必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

注意

給水・給湯管内の清掃を行わない場合、給水・給湯管内のごみ、砂などがフィルターに詰まり、以下の事象が発生します。

- ①水が止まらない ②吐水量が少ない
- 給水・給湯管内の清掃は必ず行ってください。

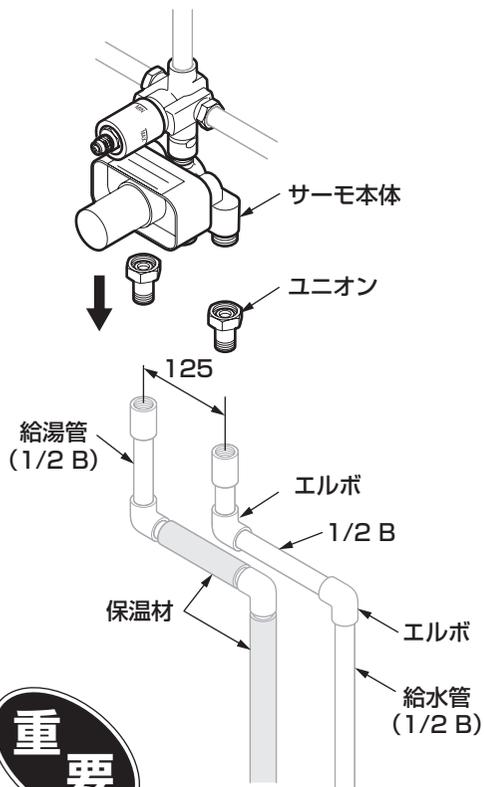
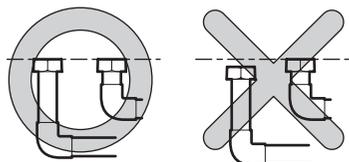


3 給水・給湯管の接続

- ①給水・給湯管を立ち上げる。
- ②給水・給湯管に同梱のユニオンを接続する。

注意

- 給湯管には、保温材を巻いてください。
- ユニオンの高さが同じレベルになるように取り付けてください。



- ③サーモ本体をユニオンのナットで締め付ける。

- ④配管接続後、埋め込み配管部に**通水し、接続部分から水漏れがないことを確認する。**

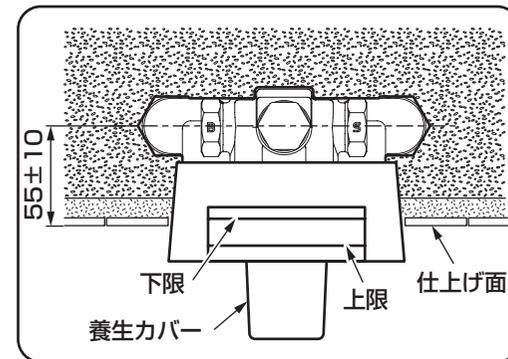


4 壁の仕上げ

- ①モルタルなどで埋め戻す。

注意

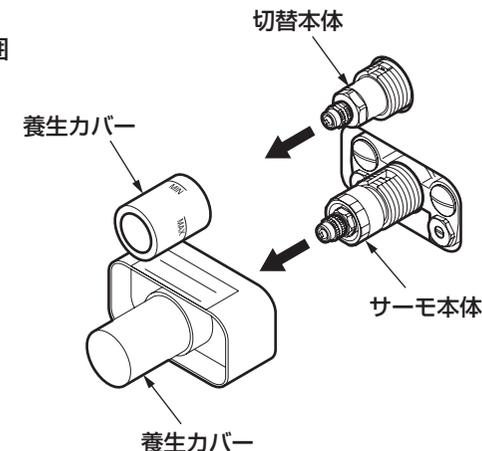
- 養生カバーの内側にモルタルなどが入り込まないように注意してください。
- モルタルなどによる埋め戻しをしない場合、給水・給湯管および各配管はホルダーなどを用いて十分に固定し、器具が動かないようにしてください。



- ②養生カバーに表示してある仕上げ範囲内に納まるように壁の仕上げをする。

注意

仕上げ範囲を超えるとプレートなどの正常な取り付けができませんので、壁仕上げについては十分に打ち合わせしておいてください。



- ③壁の仕上げ後、養生カバーを引き抜く。

注意

養生カバーは壁の仕上げが終わるまでかぶせたままにしておいてください。

5-1 プレート・ハンドルの取り付け

注意

プレート・ハンドルは、8-1の
1.水出し確認 **2.フィルターの掃除**
3.流量の調節 を行ったあとに取り付けてください。

①プレートのTOTOマークが上側にくるように開口部にあわせて取り付け、パッキンを入れ、ナットで固定し、カバーを取り付ける。

注意

- ナットの外周でけがをしないよう、手袋などの保護具を使用してください。
- ナットを強く締め過ぎると、プレートが変形しますので、注意してください。

②温度調節ハンドルの安全ボタンとプレートの目盛り"40"をあわせてはめ込む。

③切替ハンドルの"■"マークとプレートの"Close"をあわせてはめ込む。

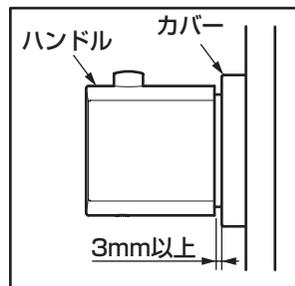
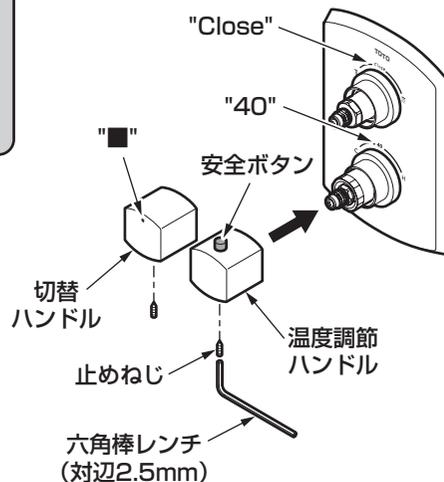
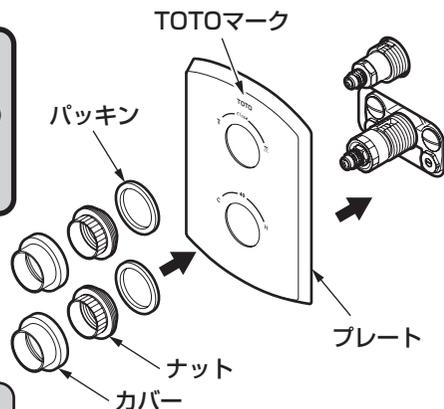
④ハンドルとカバーのすき間が3mm以上あることを確認し、六角棒レンチ(対辺2.5mm)を使用して止めねじで固定する。

※接着剤がはみ出した場合は、柔らかい布でふき取ってください。

注意

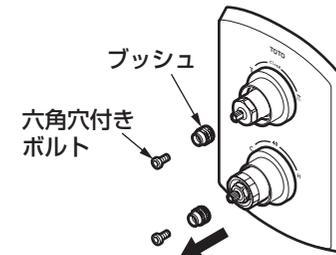
必ずすき間が3mm以上あることを確認してください。

すき間が3mm以下の場合、同梱の調整ブッシュを使用してください。(右項目参照)



調整ブッシュの取付方法

1. ハンドルを外す。
2. 六角穴付きボルトを外し、ブッシュを取り外す。



3. 同梱の調整ブッシュを取り付け、保持工具をスプラインに差し込む。

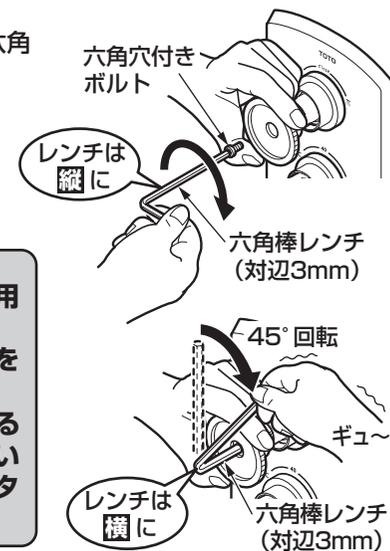
注意

切り欠きおよび溝が付いているブッシュを切替ハンドルのスピンドルに取り付けてください。



4. 保持工具が回らないように手で押さえて、六角穴付きボルトを強く締め付けて固定する。

- ①六角棒レンチの縦方向で、回らなくなるまで締め付ける。
- ②六角棒レンチの横方向で、約45°回して確実に締め付ける。



注意

- 取り外した六角穴付きボルトは再使用しないでください。
- 必ず同梱の新しい六角穴付きボルトを使用してください。
- ※取り外した六角穴付きボルトを使用すると、接着剤の効果が十分に発揮されないため、ねじがゆるみ、ハンドルがガタつくおそれがあります。

7-4

5-2 プレート・ハンドルの取り付け(つづき)

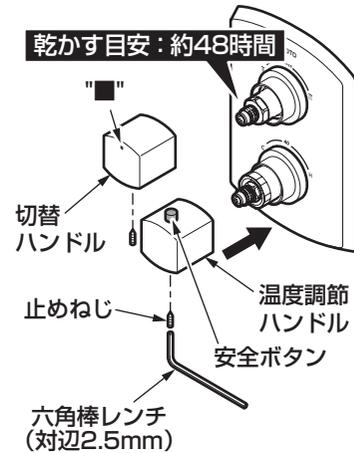
調整ブッシュの取付方法

5. ハンドルを取り付け、止めねじで固定する。

注意

六角穴付きボルト・止めねじの接着剤が固まるまでハンドルを動かさないでください。(目安：約48時間程度)
 ※接着剤が完全に固まっていないとハンドルがガタつくおそれがあります。

乾かす目安：約48時間

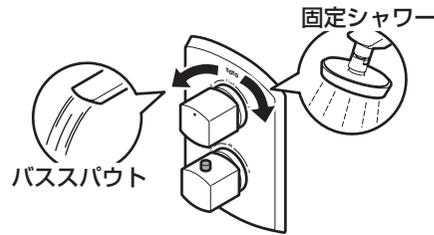


8-1

施工後の調節

1. 水出し確認

ハンドシャワーやバスパウトなど、サーモスタット混合栓以外の器具の取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、水が出るか確認してください。



注意

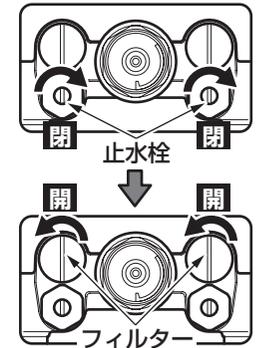
エアインシャワーの場合、シャワーを止めたあと、一般シャワーヘッドとは異なり、シャワーヘッド根元にある吸気口より水が排出されます。故障ではありません。



2. フィルターの掃除

取り付け後は必ずフィルターを掃除してください。フィルターがつまると流量が少なくなったり、水または、熱湯しか出なくなるなど、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご説明願います。

※フィルターを掃除する際は、止水栓を閉めてからフィルターを外してください。(詳しくは、取扱説明書の「日ごろのお手入れ」を参照してください)

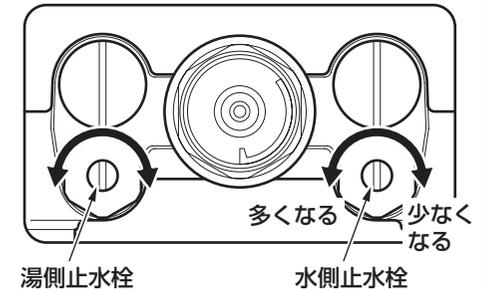


3. 流量の調節

流量が多すぎる場合などは、**止水栓**で流量を調節してください。

マイナスドライバーを差し込み、止水栓を回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。



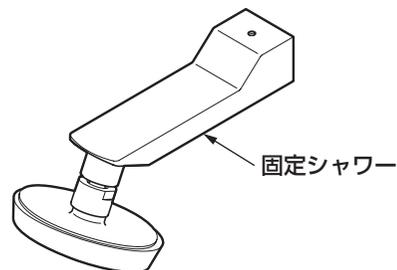
調節後、**7-3**—**5**「プレート・ハンドルの取り付け」を行ってください。

4. 吐水温度の確認

温度調節ハンドルは工場で設定していますが使用条件（給水・給湯圧力、給湯温度）が異なると、表示どおりの吐水温度にならないことがあります。吐水温度が表示どおりになっているか以下の要領で確かめてください。

1. 給湯機の設定温度は希望の吐水温度より高めに設定する。

温度調節ハンドルは目盛り"40"の位置で40℃の湯を吐水させるためには、給湯機の温度設定を40℃より高めに設定してください。快適な吐水温度を確保するために50～60℃設定をおすすめします。

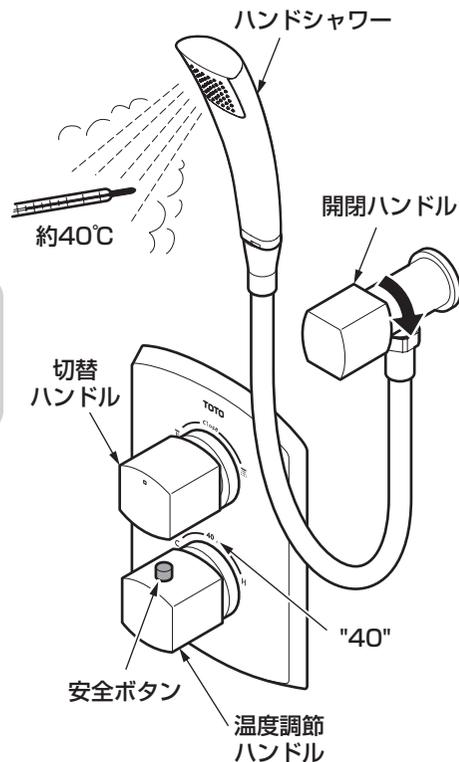


2. 温度調節ハンドルの安全ボタンを目盛り"40"にあわせる。

3. ハンドシャワーの開閉ハンドルを右側いっぱい回す。

ハンドシャワーから水が出ます。

ハンドシャワーが設置されていない場合は、切替ハンドルを右側いっぱい回してください。固定シャワーから水が出ます。



4. 吐水温度を確認する。

吐水温度が約40℃であればそのままご使用ください。温度が低い場合は、40℃の湯が出るまで給湯機の設定温度を上げてください。やけど防止のため、給湯機の給湯温度は60℃を超えない設定をしてください。給湯機を50℃以上に設定しても温度が低い場合はハンドル設定が必要です。

5. 温度調節ハンドルの設定

※吐水温度が表示どおりになっていないときに行ってください。TOTOメンテナンス(株)においてもハンドル設定を承りますが有料作業となります。

1. ハンドシャワーの開閉ハンドルを右側いっぱい回す。

ハンドシャワーから水が出ます。

ハンドシャワーが設置されていない場合は、切替ハンドルを右側いっぱい回してください。固定シャワーから水が出ます。

2. 温度調節ハンドルを目盛りに関係なく適温(約40℃)の湯が出る位置まで回す。

温度調節ハンドルは目盛り"40"を超えた付近でロックされますので、これより高温の湯を出したいときは、安全ボタンを押しながら回してください。

3. 温度調節ハンドルを外す。

温度調節ハンドルが回らないように注意して止めねじを外してハンドルを抜き取ってください。

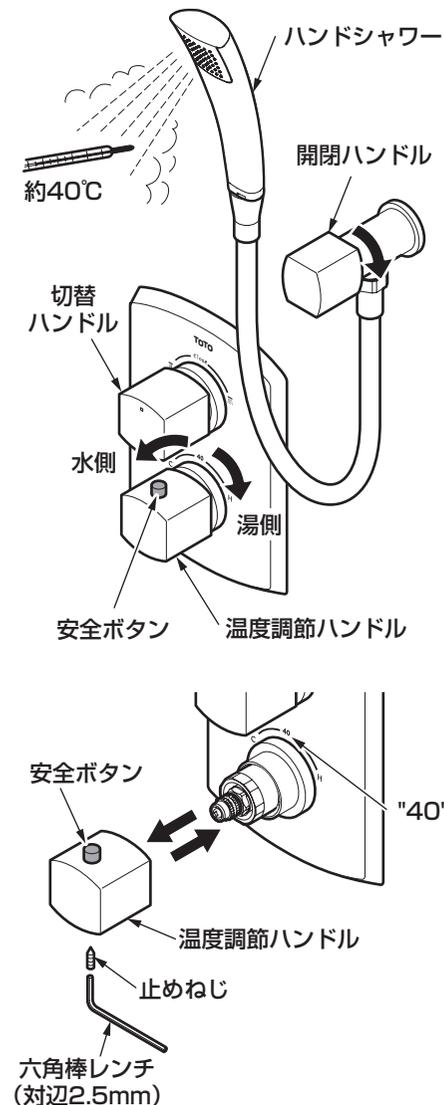
4. 温度調節ハンドルを取り付ける。

目盛り"40"の文字と安全ボタンをあわせて温度調節ハンドルをはめ込み、止めねじで固定してください。

注意

- 取り外した止めねじは再使用しないでください。
- 必ず同梱の止めねじを使用してください。

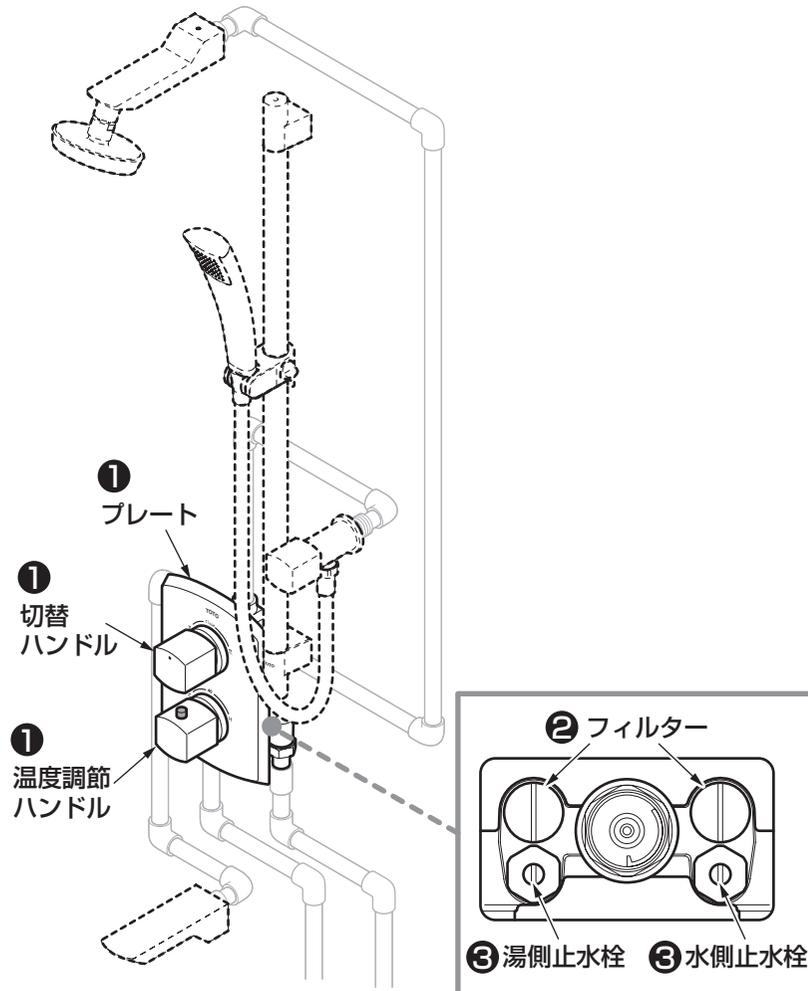
5. 固定後に適温(約40℃)の湯が出ているか確認する。



9

点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① プレート・ハンドルのガタツキはないですか？

↳ 7-3 - ⑤ 「プレート・ハンドルの取り付け」 参照

流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

② フィルターのごみ詰まりはないですか？

↳ 8-1 - ②.フィルターの掃除 参照

③ 止水栓は開いていますか？

↳ 8-1 - ③.流量の調節 参照

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。